

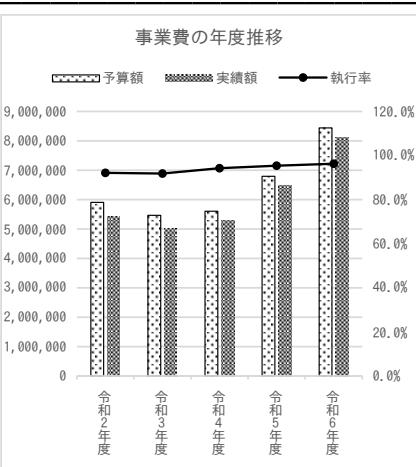
令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	22 学び続ける力を育む学校教育の推進	
分野	07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち	
施策担当課	済美教育センター	関係課

施策目標	○子どもたちが探究の主体となって、自分らしい学びと他者と協力する学びを一体的に進めることにより、生涯にわたって学び続ける力が育まれています。
	○教員が心身の健康を保持しながら本来の業務である学習指導や生活指導等に集中することができており、質の高い教育の持続発展につながっています。
	○子どもたちが多様な他者と考え、話し合い、自分たちで学校をつくっていく経験を積み重ね、自分たちの学びが社会をつくるということを実感しながら学校生活を送っています。
	○多様な大人が、チーム学校・幼保小連携・小中一貫教育、地域運営学校（学校運営協議会）の取組を通して子どもたちの学びを支え、大人自身も学び合いながら、地域に根ざした特色ある教育活動を自立的・協働的に行ってています。
	○児童・生徒1人1台のタブレット端末がより日常的に使用され、学習支援ソフトやデジタル教材の活用により、教員がより質の高い授業を展開しています。

指標名		指標説明		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	学校支援本部活動回数	全学校支援本部の年間活動回数	回	計画	15,750	15,750	15,750	15,750	
				実績	12,317	12,322	12,554	-	
				達成率	78.2%	78.2%	79.7%	-	
標準授業時数に占める外国人講師の配置時数の割合	ALTの総配置時数÷外国語活動及び外国語科の総時数×100	%	%	計画	45.6	40.7	41	40.7	
				実績	40.4	40.7	40.5	-	
				達成率	88.6%	100.0%	98.8%	-	
休日パワーアップ教室の参加者数	区立中学校3年生対象に区が実施する補習授業への参加延べ人数	人	人	計画	1,260	1,260	1,000	1,200	
				実績	958	983	636	-	
				達成率	76.0%	78.0%	63.6%	-	
月当たりの時間外勤務が80時間以上の職員の割合	年度を通じて一度でも時間外勤務が80時間を超えた区立小中学校の教員の割合	%	%	計画	5.7	6.5	5.8	5.8	
				実績	10.4	7.2	5.5	-	
				達成率	182.5%	110.8%	94.8%	-	
「必要なときに、必要なことを、自ら学び身に付けることができる」と感じている中学校3年生の割合	区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による	%	%	計画	55	55	60	60	令和12年度
				実績	55	61.6	53.6	-	70%
				達成率	100.0%	112.0%	89.3%	-	
分類 利用者満足度指標	「自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている」と感じている中学校3年生の割合	区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による	%	計画	88	88	90	90	令和12年度
				実績	90.2	57	81.3	-	95%
				達成率	102.5%	64.8%	90.3%	-	
分類 利用者満足度指標	「自分の力をより良い社会づくりに生かすことができる」と感じている中学校3年生の割合	区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による	%	計画	51	51	55	55	令和12年度
				実績	47.4	47.1	63.9	-	65%
				達成率	92.9%	92.4%	116.2%	-	
成果指標	「自立的・協働的な学校づくりが進んでいる」と感じている保護者及び学校運営協議会委員の割合	区立学校に通う児童・生徒の保護者及び学校関係者を対象とした教育調査	%	計画	85	85	87	87	令和12年度
				実績	78.7	73	78.3	-	92%
				達成率	92.6%	85.9%	90.0%	-	
分類 利用者満足度指標			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
分類			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
分類			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	

単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	5,906,998	5,466,684	5,605,823	6,794,782	8,440,336	9,769,081
		実績額	5,443,546	5,020,842	5,284,515	6,482,002	8,126,932	-
		執行率	92.2%	91.8%	94.3%	95.4%	96.3%	-
人件費	千円	予算額	983,179	923,464	935,311	972,223	911,285	969,652
		実績額	1,001,992	959,637	952,994	955,287	1,001,511	-
		執行率	101.9%	103.9%	101.9%	98.3%	109.9%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	6,890,177	6,390,148	6,541,134	7,767,005	9,351,621	10,738,733
		実績額	6,445,538	5,980,479	6,237,509	7,437,289	9,128,443	-
		執行率	93.5%	93.6%	95.4%	95.8%	97.6%	-
国・都からの補助金等	千円	予算額	1,295,138	117,424	191,712	110,305	1,414,775	1,337,806
		実績額	1,289,298	101,610	713,855	175,034	921,236	-
		執行率	99.5%	86.5%	372.4%	158.7%	65.1%	-
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		-7.3%	2.4%	18.7%	20.4%	14.8%
		実績額		-7.2%	4.3%	19.2%	22.7%	-
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	14.3%	14.5%	14.3%	12.5%	9.7%	9.0%
		実績額	15.5%	16.0%	15.3%	12.8%	11.0%	-



特記事項

施策の成果	<p>子どもたちが、学校生活を通して学び続ける力を育むため、パワーアップ教室や体力づくり教室、小学校から中学校への連続性を考慮した外国語教育等を引き続き実施し、子どもたちの学力・体力の向上や、言語や文化の違いを超えたコミュニケーション能力の育成を図りました。</p> <p>I C T を活用した教育の推進では、児童・生徒1人1台専用タブレット端末や電子黒板を更新したほか、A I ドリルの活用により、個々の学習習熟度に応じた学びの支援を充実させました。</p> <p>さらに一人ひとりの学びをより豊かなものにするため、当面する教育課題について、教員や学校が連携・協働して行う教育課題研究や、全校で行っている校内研修の支援をしました。また、学校や教員の要請に応じた訪問型研修や、デジタルコンテンツの活用等の研修を実施することで、教員の専門性の向上を図りました。</p> <p>就学前教育分野では、就学前教育施設の保育者を対象とした研修動画のオンデマンド配信を行う等、研修形態の多様化を図ったほか、幼保小連携充実研究では、成果をリーフレットにまとめ、小学校及び就学前教育施設等に広く発信し、幼保小連携の取組を更に進めました。</p> <p>教員の働き方改革の推進では、教員の負担軽減を図るため、スクール・サポート・スタッフ等を引き続き学校に配置したほか、都費教職員の出勤管理等の効率化を図るため、庶務事務システム等の導入準備を進めました。</p> <p>そのほか、部活動では、令和6年5月に策定した「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」に基づき、部活動支援の取組を充実させるとともに、地域クラブ活動への移行に向けた検討を進めました。</p> <p>加えて、地域と共にある学校づくりの充実のため、学校運営協議会委員向けに地域運営学校に関するハンドブックを作成・配布したほか、学校運営協議会学習会において協議会の役割等の紹介を行うことにより、理解促進に努めました。</p>
-------	---

課題の分析	<p>学校は、児童・生徒の学力・体力の向上を図り、社会性を育むことができるよう、児童・生徒個々の状況に応じた支援を引き続き行っていく必要があります。また、教員のI C Tを活用した指導力の向上やI C T支援員の拡充を図ることで、デジタル教材等を最大限に活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させていくことが求められます。</p> <p>学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中、教員が心身の健康を保持しながら本来の業務である学習指導や生活指導に集中するためには、長時間労働を改善するなど教員の負担軽減も欠かせません。</p> <p>加えて、部活動については、地域クラブ活動への移行に向けた取組を推進するため、民間事業者のか、N P O 法人、学校支援本部等と連携し、生徒の放課後等の活動を地域全体で支える必要があります。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	拡充
改善・見直しの方向 今後の進め方 中長期	<p>児童・生徒の学力・体力の向上と社会性の育成のため、引き続き児童・生徒個々の状況に応じた支援を行っていきます。学力向上に向けては、A L T、J T Eといった英語指導助手の配置や理科の出前授業等による授業支援のほか、中学校第3学年の希望者を対象にした学力向上のためのパワーアップ教室を引き続き実施します。体力向上に向けては、体力づくり教室を開催し、児童・生徒の発達段階に応じた運動習慣の定着を図る取組を工夫しながら続けていきます。加えて、児童・生徒1人1台専用タブレット端末の活用により、児童・生徒同士が意見を共有し、活発な対話を促すことによる協働的な学びの実現や、児童・生徒の学習状況や理解度を教員が把握し、個別最適な学びを推進する体制を整えています。今後は児童・生徒がタブレット端末をさらに円滑に活用できるよう、教職員への研修を強化していきます。</p> <p>また、教職員の端末更新や校務システムのクラウド化が完了したため、今後は情報管理体制の強化や、教職員を対象とした基本的な操作の研修実施、事例の共有など、更なる効率的な活用を推進し、校務D Xの持続的な推進に取り組みます。</p> <p>さらに、教員の働き方改革を推進していくため、給特法改正に係る国・都の動向等を注視し、引き続き教員の負担軽減策に取り組むとともに、令和7年度に学校に導入した庶務事務システムを活用した在校時間の適格な把握とタイムマネジメント力の向上を目指します。</p> <p>学校運営協議会については、引き続きコミュニティ・スクール（地域運営学校）ハンドブックを活用し、協議会の運営や委員の役割などの理解促進に取り組むことにより、より多くの人の参画につなげるための支援を行います。</p> <p>部活動についても、引き続き、民間事業者や、学校支援本部と連携した地域主体の活動として展開を図るなど、中学生の放課後等の活動の更なる充実に向け取り組みます。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 22】 【施策名称 学び続ける力を育む学校教育の推進】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	435 地域運営学校等推進	○ ○	32,588	15,183	47,771	現状維持
2	436 学校の支援	○ ○	214,016	65,359	279,375	推進（拡充）
3	438 教育委員会事務局の庶務事務		10,132	22,942	33,074	現状維持
4	441 就学事務		17,095	27,169	44,264	推進（拡充）
5	444 児童・生徒の健康推進		12,925	20,151	33,076	現状維持
6	446 教育職員人事事務	○ ○	111,719	43,145	154,864	推進（拡充）
7	448 国際理解教育の推進	○ ○	151,195	22,537	173,732	現状維持
8	449 情報教育の推進	○ ○	2,962,841	48,279	3,011,120	現状維持
9	451 学校給食の推進		3,585,321	449,180	4,034,501	推進（拡充）
10	452 区立学校教育活動の推進		25,256	10,559	35,815	現状維持
11	454 済美教育センター運営管理		4,543	13,199	17,742	現状維持
12	456 教職員の研修	○ ○	5,595	5,134	10,729	縮小（廃止）
13	457 学校教育への支援	○ ○	44,518	76,285	120,803	推進（拡充）
14	458 学校支援教職員		50	43,145	43,195	推進（拡充）
15	459 就学前教育	○ ○	2,949	14,765	17,714	推進（拡充）
16	460 学校図書館の充実		12,887	25,349	38,236	現状維持
17	462 済美教育センター維持管理		36,087	11,269	47,356	推進（拡充）
18	463 就学前教育支援センター維持管理		17,578	6,845	24,423	推進（拡充）
19	467 小学校の健康管理		186,202	17,719	203,921	推進（拡充）
20	468 小学校の移動教室		302,568	16,097	318,665	推進（拡充）
21	469 小学校就学諸援助		63,280	7,908	71,188	現状維持
22	478 中学校の健康管理		86,839	15,287	102,126	推進（拡充）
23	479 中学校の移動教室		152,267	16,097	168,364	現状維持
24	480 中学校就学諸援助		88,481	7,908	96,389	現状維持
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計			8,126,932	1,001,511	9,128,443	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--

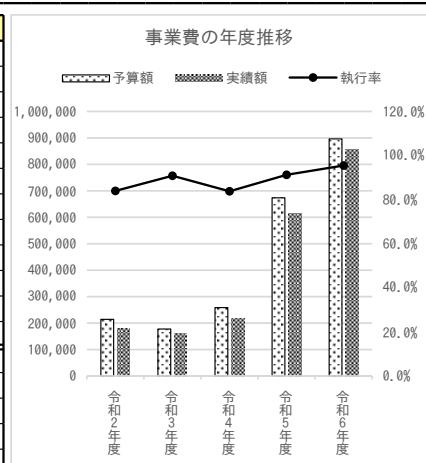
令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	23 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進	
分野	07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち	
施策担当課	特別支援教育課	関係課

施策目標	○すべての子どもが障害や疾病、家庭や学校での状況等にかかわりなく、自分の意思と特性・状態に応じて交流したり共に学んだりできる支援体制が充実しています。
	○すべての学校において、特別支援教育や教育相談に対する教職員の理解が深まり、子どもたちの多様なニーズに対して、早期に適切な支援へつなげることができます。
	○教育相談体制が充実し、学校内外において子どもや保護者が安心して相談できる環境が整うとともに、一人ひとりの状況に応じた支援が行われています。 ○家庭・地域・学校・関係機関と行政が各々の役割を果しながら連携・協働し、すべての子どもが地域社会に支えながら学び、成長しています。

指標名		指標説明		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	学校生活支援シートの作成件数	特別な支援を必要とする子どもに、長期的に一貫して適切な支援を行うことを目的として作成する支援計画の数	件	計画	1,500	1,500	2,200	2,500	令和12年度 70%
	教育支援チームの訪問回数			実績	1,313	2,072	2,491	-	
				達成率	87.5%	138.1%	113.2%	-	
			回	計画	450	400	200	350	
				実績	345	196	349	-	
				達成率	76.7%	49.0%	174.5%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	「一人ひとりの違いに応じた学び(個別最適な学び)ができる環境が整っている」と感じている児童・生徒の割合	区立学校の児童・生徒を対象とした質問紙調査による	%	計画	55	60	60	53	令和12年度
	分類 利用者満足度指標			実績	58.7	47.4	58.6	-	70%
	「一人ひとりの違いに応じた学び(個別最適な学び)ができる環境が整っている」と感じている保護者の割合			達成率	106.7%	79.0%	97.7%	-	
	分類 利用者満足度指標		%	計画	85	80	80	75	令和12年度
	学校の教育相談体制に対する保護者の肯定率			実績	76.8	66.8	63.5	-	95%
	分類 利用者満足度指標			達成率	90.4%	83.5%	79.4%	-	
	小中学校における特別支援学級・特別支援学校との交流・共同学習への保護者の肯定率		%	計画	50	55	55	46	令和12年度
	分類 利用者満足度指標			実績	49.9	37.8	39.2	-	70%
				達成率	99.8%	68.7%	71.3%	-	
	分類 利用者満足度指標		%	計画	70	40	50	56	令和12年度
				実績	40.3	38.2	44.4	-	85%
				達成率	57.6%	95.5%	88.8%	-	
	分類 利用者満足度指標			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類 利用者満足度指標			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	214,200	177,624	258,545	673,582	896,340	1,785,847	事業費の年度推移
		実績額	179,851	161,354	216,645	614,748	855,885	-	
		執行率	84.0%	90.8%	83.8%	91.3%	95.5%	-	
人件費	千円	予算額	329,140	370,509	461,468	497,382	506,013	619,606	
		実績額	371,527	385,717	481,541	484,667	556,754	-	
		執行率	112.9%	104.1%	104.3%	97.4%	110.0%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	543,340	548,133	720,013	1,170,964	1,402,353	2,405,453	
		実績額	551,378	547,071	698,186	1,099,415	1,412,639	-	
		執行率	101.5%	99.8%	97.0%	93.9%	100.7%	-	
国・都からの補助金等	千円	予算額	20,729	29,433	74,354	90,490	274,296	260,012	
		実績額	27,148	30,372	75,307	125,223	177,451	-	
		執行率	131.0%	103.2%	101.3%	138.4%	64.7%	-	
総事業費伸び率 (予算額・実績額の対前年度比)	%	予算額		0.9%	31.4%	62.6%	19.8%	71.5%	
		実績額		-0.8%	27.6%	57.5%	28.5%	-	
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	60.6%	67.6%	64.1%	42.5%	36.1%	25.8%	
		実績額	67.4%	70.5%	69.0%	44.1%	39.4%	-	



特記事項
事業費が増加した主な理由は、令和6年度から済美養護学校の改修等工事が始まり工事費が増加したこと、校内別室指導支援員配置事業の全校拡大によりボランティア謝礼が増加したことなどです。

施策の成果	<p>令和6年4月から高井戸東小学校に特別支援学級(知的障害)を新たに開設したことで、児童の学習環境の充実や通学時間等の負担軽減につなげました。また、済美養護学校中学部等の移転に向け、工事に着手し、近隣住民に配慮しながら工事を進めました。</p> <p>教育支援チームの定例訪問を通じて、学校における学校生活支援シートに対する理解を促進しました。令和6年度は特別支援教室・特別支援学級を利用してない児童・生徒においても学校生活支援シートの作成が進み、学校において個に応じた指導の充実を図ることができました。また、定例訪問に加え、要請に応じて積極的に学校を訪問し、特別支援教育に関して各校のニーズに応じて支援ができました。</p> <p>就学前教育施設を対象とする教育支援相談の実施では、令和5年度よりも相談件数が増加し、より多くの相談事例に対して、教育的支援に関する助言を行いました。また、希望する園には相談後の施設訪問を実施することにより、特別な配慮を必要とする幼児の学びや発達の支援を行いました。</p> <p>教育相談では、児童・生徒の状況に応じて、教育相談員、スクールカウンセラーの配置日数を拡充し、心理的支援を強化するとともに、スクールソーシャルワーカー等を活用し、学校や関係機関と連携して支援を行いました。また、不登校児童・生徒をざんかステップアップ教室や地域の居場所等とつなげることで、社会的自立に向けた支援を行いました。さらに、校内別室を全校に設置し、教室以外の居場所づくりを拡充しました。</p>
-------	---

課題の分析	<p>全区立小中学校に特別支援教室を設置して6年が経過しましたが、特別支援教室を利用する児童・生徒は、毎年増加しています。また、学校生活支援シートの作成件数も増えており、校内支援体制の整備が急務となっています。今後も、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学び方が在籍の学級でも充実できるよう、学校の実情を踏まえながら通常学級支援員や介助員ボランティアなどの配置を着実に行うとともに、「個別の学び支援システム」等を活用した学びの内容、教育支援の充実を図っていく必要があります。</p> <p>また、児童・生徒が自分の長所や可能性を認識するとともに、他者を尊重し、多様な人々と協働しながら学習に取り組めるよう支援する必要があります。1人1台専用タブレット端末を効果的に活用しながら、個々の児童・生徒に応じた指導及び指導方法の工夫（個別最適な学び）や、他者と意見を共有しつつ協働して学習を進める（協働的な学び）ことに取り組みます。</p> <p>特別支援学級・特別支援学校との交流・共同学習の推進については、教育委員会として済美養護学校と各学校の特別支援教育コーディネーターの連携を推進し、副籍交流の充実を図ることが必要であり、推進することでより一層保護者の理解を得られるよう努めていきます。</p> <p>教育相談については、不登校の未然防止、不登校及びその傾向のある児童・生徒の早期発見・早期対応のため、学校や関係機関との連携が必要です。そのため、学校で教育相談の役割を担う教育相談コーディネーターを中心としてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携した支援を進めます。また、不登校児童・生徒の居場所づくりの充実のため、ざんかステップアップ教室の児童・生徒を対象とした仮想空間上の居場所であるバーチャル・ラーニング・プラットフォーム（VLP）の内容検証、個別の相談支援等の強化、学びの多様化学校の設置準備を着実に進めていく必要があります。</p>
-------	---

今後の施策の方向性	拡充
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>特別な支援を必要とする子どもが増加している現状を踏まえると、一人ひとりの特性に応じた支援及び教育環境の整備をより一層、充実させていく必要があります。</p> <p>学校や教員に対しては、教育支援チームの派遣等を通じて個に応じた指導の充実を図るとともに、「個別の学び支援システム」を活用することで、教員の専門性の向上や負担軽減にもつなげていきます。</p> <p>合わせて、通常学級支援員や特別支援学級（学校）介助員を学校の実情を踏まえながら適切に配置し、介助員ボランティアや付添介助者については、より活用しやすい制度の構築に向けた検討を進めるなど、支援体制を充実していくことで子どもたちのより良い教育環境を作り出します。</p> <p>また、特別支援教育課と済美教育センターが連携し、児童・生徒が主体となって探究する教育活動を、研修等を通じてより一層推進することで、各校において多様な子どもたちを包括する教育課程の編成を図ります。また、通常の学級の教員向けの特別支援教育に関する研修について、内容を充実させ、特別支援教室と在籍学級間において切れ目のない支援の実現を図ります。副籍交流については、Logoフォームや校務システムを活用し、情報共有の方法を改善することで、実施時期や内容の改善を図ります。</p> <p>不登校対策については、複数の事業で構成され、類似の事業もあることから、役割や目的を整理し、全体を俯瞰した事業の見直しに取り組んでいきます。</p> <p>なお、不登校児童・生徒の学びの場・居場所づくりも不登校児童・生徒一人ひとりの特性に応じた対応が必要であることから、「学びの多様化学校」の設置に向けて準備を進めていきます。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 23】 【施策名称 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	434 杉並区教育委員会の運営	○	22,583	64,182	86,765	現状維持
2	442 特別支援教育	○ ○	197,583	143,443	341,026	推進（拡充）
3	447 特別支援学級・学校の環境整備	○ ○	333,466	44,605	378,071	推進（拡充）
4	455 教育相談等運営	○ ○	37,302	281,130	318,432	推進（拡充）
5	461 いじめ対策の充実	○ ○	537	5,733	6,270	推進（拡充）
6	464 済美教育センター環境整備	○	261,675	10,011	271,686	縮小（廃止）
7	470 小学校障害児就学奨励		1,250	3,825	5,075	現状維持
8	481 中学校障害児就学奨励		1,489	3,825	5,314	現状維持
9	以下再掲事業の評価表					
10	459 就学前教育					
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計			855,885	556,754	1,412,639	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	「特別支援学級・学校の環境整備」について、済美養護学校中学部の工事が今年度で完了することから、事務事業評価シートの事業コストの方向性については「縮小」としています。一方で、中長期的な視点でみると、自閉症・情緒障害特別支援学級の設置や知的障害の特別支援学級の増設の可能性があることから、施策から見た事務事業の方向性については「拡充」しています。
---------------------	---

令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実		
分野	07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち		
施策担当課	学校整備課	関係課	学校支援課、中央図書館

施策目標	○学校施設の整備、充実が図られ、子どもたちが安全で良好な教育環境の中で学び、過ごしています。
	○学校施設が地域における学びやスポーツ活動、防災の拠点として多くの区民に活用されています。
	○老朽化している図書館の整備やICTを活用した情報提供等により図書館サービスが充実し、交流や学びの場として様々な場面で活用されています。

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	富士見丘中学校の工事進捗率	富士見丘中学校の改築に係る工事進捗率	%	計画	0	10	40	50	令和12年度 21校
	神明中学校の設計進捗率	神明中学校の改築に係る設計の進捗率		実績	0	10	40	-	
	高円寺図書館の工事進捗率	高円寺図書館の移転改築に係る工事進捗率		達成率	-	100.0%	100.0%	-	
成果指標	学校開放登録総数	学校開放登録団体の登録人数の合計	人	計画	30	100	0	0	令和12年度 5校
	小中学校の老朽改築校数	杉並区立小中学校老朽改築計画(第1次改築計画)及び杉並区立学校施設整備計画(第2次改築計画)により改築に着手した校数(累計)		実績	20	48	12	-	
	小中学校の長寿命化改修校数	杉並区立学校施設整備計画(第2次改築計画)により長寿命化改修に着手した校数(累計)		達成率	100.0%	141.2%	100.0%	-	
分類	行政サービス成果指標		校	計画	23,000	16,000	16,000	16,500	令和12年度 20,500人
	図書館の新規利用登録者数	図書館利用カードを新規交付した人数		実績	15,661	15,768	16,073	-	
	分類 行政サービス成果指標			達成率	68.1%	98.6%	100.5%	-	
分類	図書館の区民一人当たりの貸出冊数	年間貸出冊数÷人口	冊	計画	9	10	10	12	令和12年度 11冊
	分類 行政サービス成果指標			実績	9	9	10	-	
	分類 行政サービス成果指標			達成率	100.0%	90.0%	100.0%	-	
分類				計画	1	1	2	2	令和12年度 -
				実績	1	1	2	-	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-	
分類				計画	16,500	17,000	17,500	18,000	令和12年度 -
				実績	16,356	17,744	16,960	-	
				達成率	99.1%	104.4%	96.9%	-	
分類				計画	8	8	9	9	令和12年度 -
				実績	7.75	7.53	7.25	-	
				達成率	96.9%	94.1%	80.6%	-	
分類				計画	-	-	-	-	令和12年度 -
				実績	-	-	-	-	
				達成率	-	-	-	-	
分類				計画	-	-	-	-	令和12年度 -
				実績	-	-	-	-	
				達成率	-	-	-	-	

単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	10,851,758	8,379,563	8,514,716	12,710,905	13,078,200	19,258,087
		実績額	10,188,580	6,867,965	8,154,408	12,166,617	12,568,036	-
		執行率	93.9%	82.0%	95.8%	95.7%	96.1%	-
人件費	千円	予算額	2,346,204	2,308,638	2,216,835	2,210,673	2,170,380	2,149,488
		実績額	2,469,579	2,327,104	2,294,867	2,245,732	2,348,645	-
		執行率	105.3%	100.8%	103.5%	101.6%	108.2%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	13,197,962	10,688,201	10,731,551	14,921,578	15,248,580	21,407,575
		実績額	12,658,159	9,195,069	10,449,275	14,412,349	14,916,681	-
		執行率	95.9%	86.0%	97.4%	96.6%	97.8%	-
国・都からの補助金等	千円	予算額	126,053	196,850	179,442	544,791	494,790	742,214
		実績額	322,523	296,291	210,466	696,818	514,398	-
		執行率	263.8%	150.5%	117.3%	127.9%	104.0%	-
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額	-	-19.0%	0.4%	39.0%	2.2%	40.4%
		実績額	-	-27.4%	13.6%	37.9%	3.5%	-
			-	-	-	-	-	-
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	17.8%	21.6%	20.7%	14.8%	14.2%	10.0%
		実績額	19.5%	25.3%	22.0%	15.6%	15.7%	-
			-	-	-	-	-	-

事業費の年度推移

年度	予算額 (千円)	実績額 (千円)	執行率 (%)
令和2年度	10,851,758	10,188,580	93.9%
令和3年度	8,379,563	6,867,965	82.0%
令和4年度	8,514,716	8,154,408	95.8%
令和5年度	12,710,905	12,568,036	95.7%
令和6年度	13,078,200	12,568,036	96.1%

特記事項
富士見丘小学校の改築工事が終了したため、富士見丘中学校の工事進捗に活動指標を変更しました。杉並第二小学校の改築、高井戸小学校の増築、富士見丘小・中学校の改築、神明中学校の改築、西宮中学校改築、天沼中学校の改築、小学校の維持管理、小学校の長寿命化改修、中学校の維持管理、中学校の長寿命化にて、工事等の進捗状況や工事開始時の前払金支払の影響で事業費の10%以上の増減がありました。高円寺図書館の移転改築に係る事業は、建築工事の最終支払金等の影響で、前年度から増加しています。

施策の成果	<p>富士見丘中学校と中瀬中学校は新校舎建設工事を進め、杉並第二小学校は旧校舎解体工事を行いました。神明中学校は旧校舎解体工事を進め、杉並第一小学校では基本設計に着手しました。西宮中学校では周辺の区立施設の再編を含めた地域全体を見渡した検討を行うとともに、天沼中学校では改築検討の準備を進めました。高井戸小学校では増築工事が終了しました。さらに長寿命化改修として久我山小学校、中規模修繕として堀之内小学校外4校の工事を行うとともに、令和7年度以降の改修に向け、杉並第十小学校外2校の設計に着手しました。</p> <p>このほか、令和5年度に引き続き、学校施設の有効活用に向けたモデル事業として、学校施設の利用調整システムの運用と学校施設を活用したスポーツ振興事業を1校で実施しました。2年間のモデル事業の実施・検証を踏まえ、令和7年3月から、小学校7校において、学校施設の利用調整が可能な公共施設予約システム「さざんかねっと」を本格導入しました。</p> <p>図書館運営では、ICタグシステムを円滑に稼働させるため自動貸出機を全館に設置するとともに、予約資料受取のための「予約本コーナー」を中央図書館と移転後の高円寺図書館に設置し、利用者の利便性の向上と蔵書管理業務の効率化を進めました。さらに、中央図書館の閲覧席の一部に座席予約システムを導入し、時間区分での公平な閲覧席の提供が可能となりました。また、旧杉並第八小学校跡地に整備する高円寺図書館等複合施設（ふらっとすぎはち）については、令和7年4月の開設に向けた建設工事等を進めるとともに、複合化による効果を最大限に生かすため、施設の指定管理者を選定しました。</p>
-------	---

課題の分析	<p>学校施設の老朽化が進む中で、「杉並区立学校施設整備計画（第2次改築計画）」では、将来を見据えた学校づくりとして、老朽改築や長寿命化改修の考え方を示しています。その具体化を図るため、杉並区実行計画において、それぞれの実施校を公表し、着実に事業実施を進める必要があります。</p> <p>また、区民がスポーツや文化に親しむ場を提供する学校開放事業のニーズは依然として高いものとなっています。そのため、公共施設予約システム「さざんかねっと」の更なる学校への導入拡大を進めるとともに、令和7年度末には利便性向上のためのキャッシュレス決済を導入します。</p> <p>「学びのプラットフォーム」の考え方を踏まえ、まずは放課後の子どもの居場所づくりを進め、それを契機に学校施設の活用範囲を広げ、その施設特性を生かした地域住民の活動を支える「場」の創出に向け、環境整備を行っていきます。</p> <p>図書館運営では、貸出冊数が前年度よりも低い実績数値となっていますが、これは中央図書館で3年に1度の10日間の保存庫燻蒸（害虫駆除や殺菌など）の実施や、成田図書館の施設老朽化に伴うエレベーター改修工事の実施、高円寺図書館の移転・開設に伴う準備（令和6年12月31日～令和7年3月31日）により一定期間休館したことなどが要因となっています。引き続き図書資料の利用促進に向けて、興味の湧く資料の配架、図書館の利用や資料貸出につながる行事・展示の実施など魅力ある図書館サービスの充実を図っていく必要があります。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	拡充
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>富士見丘中学校、中瀬中学校、神明中学校の改築工事と杉並第二小学校の環境整備工事は、学校、保護者、近隣住民等への情報提供や要望把握を行い着実に進めます。また、杉並第一小学校、天沼中学校、西宮中学校は、改築検討懇談会を開催し懇談会での意見等を踏まえ新校舎の設計を行います。</p> <p>なお、小学校・中学校の長寿命化改修については、今後も10校程度の規模で工事が継続していく見込みのため、引き続き計画的に事業を実施していきます。</p> <p>学校開放は、公共施設予約システム「さざんかねっと」の導入校拡大に向けて準備を進めるとともに、諸室の利用拡大に向けて調整を進めるなど、区民サービスの向上を図りながら学校施設の有効活用に取り組んでいきます。</p> <p>図書館では、ICタグシステムを活用した図書サービスにおいて、貸出時に要する時間や蔵書点検作業の短縮、不正持ち出し防止など、導入した機器を活用することで一層のサービス向上と業務の効率化を進めていきます。また、令和7年度から運用を開始する歴史的資料のデジタルアーカイブ事業では、その資料を広く発信し、より多くの区民等が閲覧・活用しやすい環境を整備していきます。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 24】 【施策名称 身近に活用できる教育環境の整備・充実】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	465 小学校の運営管理	○	2,917,516	827,656	3,745,172	現状維持
2	466 小学校の維持管理		160,946	226,191	387,137	現状維持
3	471 小学校の施設整備		337,939	67,213	405,152	推進（拡充）
4	472 杉並第一小学校の改築	○ ○	66,491	26,151	92,642	現状維持
5	473 杉並第二小学校の改築	○ ○	163,698	12,411	176,109	縮小（廃止）
6	474 小学校の長寿命化改修	○ ○	1,011,357	5,370	1,016,727	現状維持
7	475 高井戸小学校の増築	○ ○	299,855	10,101	309,956	縮小（廃止）
8	476 中学校の運営管理		1,249,046	215,474	1,464,520	現状維持
9	477 中学校の維持管理		63,347	138,920	202,267	縮小（廃止）
10	482 中学校の施設整備		114,652	55,748	170,400	現状維持
11	483 富士見丘小・中学校の改築	○ ○	444,446	11,556	456,002	縮小（廃止）
12	484 中瀬中学校の改築	○ ○	1,013,619	10,101	1,023,720	縮小（廃止）
13	485 中学校の長寿命化改修	○	1,028,568	6,739	1,035,307	推進（拡充）
14	486 神明中学校の改築	○ ○	1,033,901	12,411	1,046,312	現状維持
15	487 西宮中学校の改築	○	104	11,556	11,660	現状維持
16	488 天沼中学校の改築	○	85	6,282	6,367	現状維持
17	491 学校開放施設の団体・区民利用等	○	99,686	40,568	140,254	推進（拡充）
18	495 図書館運営	○ ○	1,349,033	609,526	1,958,559	縮小（廃止）
19	500 図書館施設維持管理	○	193,979	36,960	230,939	その他
20	502 高円寺図書館の移転改築	○ ○	1,019,768	17,711	1,037,479	縮小（廃止）
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計				12,568,036	2,348,645	14,916,681

施策を構成する事務事業に関する特記事項	小学校の長寿命化改修は、令和8年度に事業コストが工事費の減に伴い一時的に縮小しますが、実施校数が現状維持のため、施策から見た事業の方向性は現状維持としました。
---------------------	---

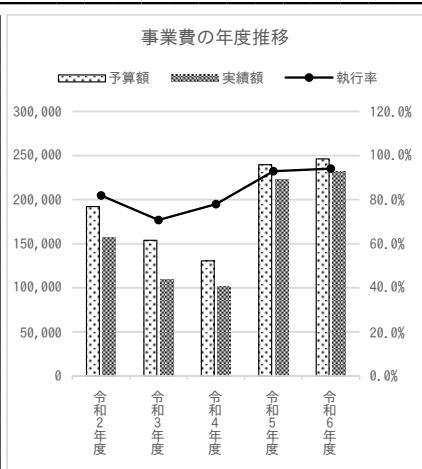
令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	25 生涯にわたる学びの支援					
分野	07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち					
施策担当課	生涯学習推進課		関係課	学校支援課		

施策目標	○身近な地域に多様な学びの機会が生まれ、すべての区民が地域の中でいきいきと学び続けています。 ○人と人、人と学びや活動の場をつなげるための支援が充実し、他者とのかかわりや学び合い・教え合いを通じて、みんなでより良い地域づくりを行っています。 ○地域の歴史や文化を学ぶ機会が充実し、わがまち杉並の歴史や文化を理解する区民が増えるとともに、区民がわがまちに誇りを持ち、郷土愛が一層育まれています。					

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	成人学習支援事業における実施講座数	すぎなみ大人塾、すぎなみU30ミーティング等成人学習支援のために実施する講座数	講座	計画	4	4	4	4	令和12年度 13%
				実績	4	4	4	-	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-	
	地域教育連絡協議会及び地域教育推進協議会開催事業回数	中学校区地域を主体とした活動量	回	計画	83	83	103	136	
				実績	196	260	124	-	
				達成率	236.1%	313.3%	120.4%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
				計画				-	
成果指標	生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を地域や社会での活動に生かしている区民の割合	区民意向調査による	%	計画	9	9.5	10	10.5	令和12年度 13%
	分類 利用者満足度指標			実績	6	5.8	8.3	-	
				達成率	66.7%	61.1%	83.0%	-	
	地域行事に参加している児童・生徒の割合	区立学校の児童・生徒を対象とした質問紙調査	%	計画	51	51	52	52	
	分類 利用者満足度指標			実績	43.5	45.8	69.1	-	
				達成率	85.3%	89.8%	132.9%	-	
	分類			計画				-	
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画				-	
				実績				-	
	分類			達成率	-	-	-	-	
				計画				-	
				実績				-	
	分類			達成率	-	-	-	-	

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	192,140	153,900	130,573	239,643	246,207	242,461
		実績額	157,342	108,900	101,792	222,638	231,573	-
		執行率	81.9%	70.8%	78.0%	92.9%	94.1%	-
人件費	千円	予算額	96,761	148,718	142,791	150,841	161,912	187,093
		実績額	98,462	150,701	155,582	155,858	181,388	-
		執行率	101.8%	101.3%	109.0%	103.3%	112.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	288,901	302,618	273,364	390,484	408,119	429,554
		実績額	255,804	259,601	257,374	378,496	412,961	-
		執行率	88.5%	85.8%	94.2%	96.9%	101.2%	-
国・都からの補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		4.7%	-9.7%	42.8%	4.5%	5.3%
		実績額		1.5%	-0.9%	47.1%	9.1%	-
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	33.5%	49.1%	52.2%	38.6%	39.7%	43.6%
		実績額	38.5%	58.1%	60.4%	41.2%	43.9%	-



特記事項

施策の成果	<p>誰もが気軽に身近な地域施設で学ぶことができるよう、郷土博物館の企画展に関連した出前型のパネル展示を永福図書館で実施しました。また、科学教育においても、科学に親しみ学ぶことができる各種事業を地域施設で実施しました。</p> <p>成人学習支援事業では、すぎなみ大人塾3コースやすぎなみU30ミーティングを開催し、人とつながるきっかけづくりや受講生の自主的な活動を支援しました。社会教育士の育成では、職員3人が新たに資格を取得するとともに、地域の社会教育士や社会教育士に類する活動をしている区民を対象に、自身の活動を豊かにするため、実践課題や悩みの共有に加え、力量形成等にもつながるワークショップや講座を実施しました。</p> <p>地域教育連絡協議会・地域教育推進協議会による保護者・地域住民・教員の懇談の場や子どもたちが主体的に地域活動に参画する事業等へ必要な支援を行い、両協議会が開催する事業への参加者は前年から約1,600人の増となりました。また、家庭教育について学び合う場として家庭教育フォーラムを4年ぶりに開催し、家庭教育講座の主催者や子育て支援者等の連携を進めました。</p>
-------	--

課題の分析	<p>生涯を通じて身に付けた知識等を地域や社会での活動に活かしている区民の割合は、前年度より2.5ポイント増となりましたが、目標値の達成には至っていません。他者とのかかわり合いや学び合い・教え合いを通して、より良いまちをつくるうとする地域の人々の様々な取組を広げていくためには、社会教育士を含めた社会教育人材のネットワーク化や社会教育士が活躍できる環境の充実につながる効果的な支援や働きかけを行っていくことが重要な課題となっています。</p> <p>また、地域の行事に参加している児童・生徒の割合は、前年度より23.3ポイント増となり目標値を達成することができましたが、子どもたちによる主体的な地域参画を支える青少年委員は、その活動の広がりから他の組織の委員を担うことも多く、負担増等が課題となっています。青少年委員が欠員する地域も増加する中で、持続可能な青少年委員制度について、青少年委員の意見を聴取し、地域と学校をつなぐ新しい制度への移行に向けた協議を行っていく必要があります。</p>
-------	---

今後の施策の方向性	サービス増
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>誰もが気軽に身近な地域施設で学びに触れることができる出前型事業や身近な地域で学び合い、地域づくりに求められる力を養う成人学習支援事業、地域の中で他者との関係性を築くために必要な力を育む社会参加支援事業について、学習者のニーズの把握や興味関心をこれまで以上に引き出せるような内容の検討に加え、人気のあるプログラムはより多くの希望者を受け入れるため実施方法の改善を図るなど、更に区民にとっての学びの機会が広がるよう工夫して実施していきます。</p> <p>また、人と人、人と学びや活動の場をつなげるために重要な役割を担う社会教育士や社会教育士に類する活動を行う区民が地域で活躍できる環境を整備するため、引き続き、社会教育士の育成や力量形成等を進めるとともに、伴走支援を行う社会教育センターの利用促進や学びの力で地域活動を進める区民のネットワーク化にも取り組んでいきます。</p> <p>このほか、青少年委員の役割の見直しを含めた検討に着手するとともに、地域教育推進協議会や学校支援本部等の地域の多様な主体が連携し、地域全体で子どもの育成や教育に関わる課題を解決するためのより効果的な体制づくりについても整理し、検討を進めます。家庭教育講座については、保護者を取り巻く環境の変化に合わせた主催講座を実施するほか、地域団体等が、その地域に即した講座を自らの力で開催し、運営できるように支援します。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 25】 【施策名称 生涯にわたる学びの支援】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	489 社会教育委員		886	10,095	10,981	現状維持
2	490 社会教育の振興	○ ○	7,779	25,826	33,605	現状維持
3	493 地域教育力の向上	○ ○	8,591	33,477	42,068	現状維持
4	496 次世代型科学教育の推進	○ ○	19,401	22,300	41,701	現状維持
5	497 社会教育事業の運営	○ ○	11,701	68,401	80,102	現状維持
6	498 社会教育センター維持管理		114,180	7,062	121,242	現状維持
7	499 郷土博物館の維持管理		45,134	8,556	53,690	現状維持
8	501 科学の拠点等の維持管理		23,901	5,671	29,572	現状維持
9	以下再掲事業の評価表					
10	436 学校の支援					
11	492 文化財調査・保護					
12	494 郷土博物館の運営管理					
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計			231,573	181,388	412,961	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	郷土博物館の維持管理については、施設の老朽化に伴う修繕や収蔵庫移転に対応するため事業コストの方向性を拡充としていますが、いずれも事業内容の拡充を目的とするものではなく、従前どおりの維持管理を継続するために必要となるコスト増のため、施策から見た事業の方向性は現状維持としています。
---------------------	---

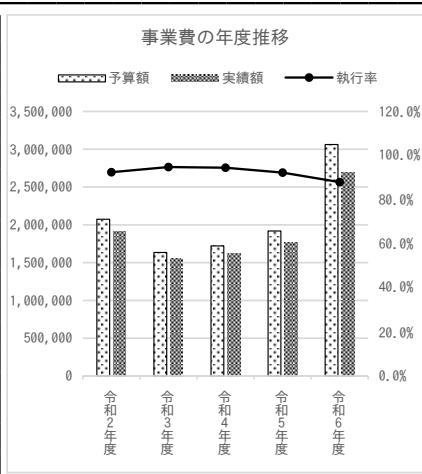
令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	26 多様な地域活動への支援					
分野	07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち					
施策担当課	地域課		関係課			

施策目標	<p>○町会・自治会をはじめとする多様な地域団体が、活動の場を必要としている地域人材の受け皿となりながら、互いに連携・協働して地域活動を充実し、自らのまちをより良くする取組を進めています。</p> <p>○地域活動の担い手となる人材が自ら学び、育ち、積極的に地域活動に参加することにより、住民自治の基盤となる地域コミュニティの活性化が図られています。</p> <p>○多様な地域団体や区民の活動・交流等の拠点となる地域集会施設について、地域バランスを考慮し、計画的に整備されています。</p>					

指標名		指標説明		単位	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値	
活動指標	地域住民活動の支援にかかる事業総数	まちの絆向上事業助成件数			計画	23	24	20	20	令和12年度 24%	
	地域集会施設有料利用者数	区民センターなどの地域集会施設を有料で利用した数			実績	10	13	19	-		
	すぎなみ地域大学講座受講者数	すぎなみ地域大学開催の講座に参加した数			達成率	43.5%	54.2%	95.0%	-		
					計画	1,250,000	1,250,000	1,300,000	1,400,000		
					実績	971,802	1,249,004	1,314,190	-		
					達成率	77.7%	99.9%	101.1%	-		
					計画	500	500	500	1,000		
					実績	583	1,017	1,258	-		
					達成率	116.6%	203.4%	251.6%	-		
					計画						
成果指標	地域活動に参加している区民の割合	区民意向調査による		% 人	実績					令和12年度 8,000人 令和12年度 55%	
	分類 利用者満足度指標				達成率	77.5%	85.0%	88.3%	-		
	すぎなみ地域大学講座受講者の地域活動参加者数(累計)				計画	6,300	6,450	6,700	6,800		
	分類 行政サービス成果指標				実績	6,589	6,905	7,310	-		
	集会施設の利用率	利用回数÷利用可能回数			達成率	104.6%	107.1%	109.1%	-		
	分類 行政サービス成果指標				計画	51	51.8	52	52.5		
					実績	51.3	51.5	50.4	-		
					達成率	100.6%	99.4%	96.9%	-		
	分類				計画						
					実績						
	分類				達成率	-	-	-	-		
					計画						
					実績						
	分類				達成率	-	-	-	-		

単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	2,073,965	1,634,435	1,721,445	1,918,693	3,062,729	1,724,836
		実績額	1,917,257	1,549,292	1,626,502	1,770,359	2,693,756	-
		執行率	92.4%	94.8%	94.5%	92.3%	88.0%	-
人件費	千円	予算額	397,639	368,658	381,933	376,887	399,304	414,893
		実績額	398,295	385,372	446,472	413,011	445,377	-
		執行率	100.2%	104.5%	116.9%	109.6%	111.5%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	2,471,604	2,003,093	2,103,378	2,295,580	3,462,033	2,139,729
		実績額	2,315,552	1,934,664	2,072,974	2,183,370	3,139,133	-
		執行率	93.7%	96.6%	98.6%	95.1%	90.7%	-
国・都からの補助金等	千円	予算額	9,394	7,095	6,976	9,983	7,886	8,389
		実績額	7,114	7,393	5,644	8,699	5,121	-
		執行率	75.7%	104.2%	80.9%	87.1%	64.9%	-
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		-19.0%	5.0%	9.1%	50.8%	-38.2%
		実績額		-16.4%	7.1%	5.3%	43.8%	-
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	16.1%	18.4%	18.2%	16.4%	11.5%	19.4%
		実績額	17.2%	19.9%	21.5%	18.9%	14.2%	-



特記事項

ざざんかネットのシステム改修や荻窪地区民センターの改修に伴い、事業費が増加しました。

施策の成果	<p>町会・自治会に関しては、まちの絆向上事業助成件数が増加傾向(令和5年度比6団体増)にあることや、地域区民センター協議会においても協働事業や地域懇談会への参加人数が増加していることから、地域における様々な活動がコロナ禍以前の状況にまで回復した状況といえます。今後は要望の高い上記事業助成支援の拡充とともに、町会・自治会については、令和6年度から着手した「町会・自治会もう一歩すすめ隊」に加えて、マンション対策やDX化の推進等新たな支援策にも取り組み、さらなる地域活動の活性化・ネットワーク化の推進を図っていきます。</p> <p>すぎなみ地域大学の講座受講者数と講座修了者の地域活動参加者数は順調に伸び、目標を達成しています。今後は区民ニーズや地域の課題に即した新規講座を実施するほか、関係者間の情報共有や連携を図るなど修了生を地域活動につなげていく活動によって、さらなる地域活動の活性化を図っていきます。</p> <p>多様な地域団体や区民の活動・交流等の拠点となる地域集会施設については、概ね計画どおりの整備を進めることができました。今後も既存施設のさらなる利用率・利用満足度向上に向けた施設運営・改善を行っていきます。</p>
-------	--

課題の分析	<p>町会・自治会の加入者減少や役員の高齢化・担い手不足といった課題がある中で、まちの絆向上事業助成等により、町会・自治会活動の支援を行ってきましたが、抜本的な解決には至っていません。こうした現状を踏まえ、従前の支援策に加え、加入促進や担い手不足解消のための新たな支援策を講じていく必要があります。また、区民意向調査において、地域活動に参加している区民の割合は向上しているものの目標値を下回っており、区民の社会参加への意欲やニーズを捉えて地域活動につなげていく取組が求められます。</p> <p>すぎなみ地域大学受講者数や講座修了者の地域活動参加者延人数は着実に増加しています。地域活動の活性化に向けて、修了生を「協働の担い手」として必要としている地域につなげていくために、所管課や関係団体と課題、情報を幅広く共有して人材の活用推進を図っていくことが重要です。</p> <p>コミュニティふらっとなどの地域集会施設については、「区立施設マネジメント計画」に基づき、全体最適・長期最適の視点に加え、施設利用者や地域住民の視点を取り入れた施設整備を進めるとともに、施設利用率や利用満足度のさらなる向上のための運営改善に取り組んでいく必要があります。こうした取組により、地域のコミュニティ形成や課題解決の拠点となる施設を目指していきます。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	現状維持
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>町会・自治会等の地域活動団体に対し、地域活動の活性化や加入促進、地域内の連携拡大を図る取組への支援を引き続き行っています。特に、町会・自治会が抱えている高齢化や担い手不足、加入率低下といった課題解決の一助とするため、DX化の取組を計画的・重点的に実践していきます。また、マンション等集合住宅を対象に地域とのつながり強化に向けて町会・自治会活動の周知啓発も精力的に行っていきます。一方で「協働の担い手」になりうる、すぎなみ地域大学受講者が着実に増加している中で、所管課や関係団体と調整・連携を密にしていくとともに、より高い効果が得られる講座内容や運営方法を検討・実践していくことにより、地域活動への積極的な参加につなげていきます。</p> <p>地域の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館、コミュニティふらっと等の集会施設は、さらなる利用率、利用満足度向上のために、施設を適切な状態に保つための維持管理を行うとともに、運営事業者や施設利用者の声を聴きながら運営改善を図っています。加えて、公共施設予約システム(さざんかねっと)についても、区民等利用者の利便性向上に向けて、利用者登録のオンライン化やキャッシュレス決済導入に向けた検討を進めています。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 26】 【施策名称 多様な地域活動への支援】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 ○ ○	主要事業 ○ ○	令和6年度事業費 117,896 8,550 35,939 22,417 189,916 1,126,791 765,030 427,217	人件費 193,131 11,551 34,994 13,370 37,354 125,202 22,331 7,444	総事業費 311,027 20,101 70,933 35,787 227,270 1,251,993 787,361 434,661	施策から見た事業の方向性 推進（拡充） 推進（拡充） 現状維持 現状維持 現状維持 現状維持 現状維持 縮小（廃止）
1	056 地域住民活動の支援						
2	057 すぎなみフェスタ						
3	058 NPO等の活動支援						
4	059 地域人材の育成						
5	060 公共施設予約システム維持管理						
6	072 地域集会施設等維持管理						
7	074 コミュニティふらっとの整備						
8	075 萩窪地区民センターの改修						
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
合計				2,693,756	445,377	3,139,133	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--